

# ふるたん Gifu

～親子でふるさと博士に～

たんきゅう  
ぎふ探求ネットワーク事業

直撃インタビュー

鵜匠界の若手のホープ

杉山秀二鵜匠さんってどんな人？

すぎ やま しゅう じ う じょう

## どうして鵜匠になったの？

岐阜市長良には6軒の鵜匠の家がありますが、どの家も代々、親から鵜匠を受け継いでいます。

日本全国で10数ヶ所、鵜飼をやっている所がありますが親から受け継いでいるのは長良の鵜匠だけです。だから、みなさんが長良で鵜匠になることは残念ながらできません。

私の家には鵜がいて、父親が鵜匠をしていたので、ごく自然に当たり前のように鵜匠になりました。



## 趣味や特技は？

小学生のころから、ずっとサッカーをやっています。だから、今でも高校生時代の友人とチームを作って、試合をやっています。

また、結婚して3年目になりますが、1才の娘と遊んだり話をしたりすることも楽しみの1つです。



## 鵜匠になってよかったことは？

シーズンが始まると、鵜飼は毎日あり、体力的にも精神的にも大変です。また、伝統ある仕事を受け継いだというプレッシャーもあります。そんな時、数多くのお客さんが見に来てくれて、拍手をしてくれたり、「きょうは楽しかったよ。」という声をかけてくれたりすると、とてもうれしいし励みにもなります。でも、自然を相手にしているので、鵜が魚をとれないときもあるので、お客さんに申し訳ないと思うこともあります。

## 鵜が言うことを聞かないことはあるの？

鵜も人と同じで1羽1羽の性格が違います。だから、言うことを聞いてくれないこともあります。そういう時に、強い態度で接すると、気が荒くなりよけいに言うことを聞かなくなってしまうので、言うことを聞くようになるまで根気よく優しく接するようにしています。



## ぎふっ子へのメッセージは？

- 小学校を訪問すると、鵜飼にすごく興味を示してくれたり大きな反応をしてくれたりするので、とても喜んでいきます。せっかく身近に鵜飼というすばらしい伝統があるので、これからも自分の目で見て、いろいろなことを感じて欲しいと思います。
- 鵜飼、伝統というとかたく感じるかもしれませんが、動物園に行くように、遊び感覚で来てください。「鵜飼の里」マップがあるので、その地図を見ながら実際の鵜を見に来てください。私の家もさがして遊びに来てください。
- 長良川はきれいな川だけれど、私が小さい頃はもっと澄んでいました。岐阜市にとっては大切な川なので、もっときれいな川になるように、みんなで守っていきたくて考えています。みなさんも自然をこわしたり、汚したりしないようにしましょう。

